

舟車輪

平成17年 8月 発行

(財)伏木富山港・海王丸財団
TEL 0766-82-5181
FAX 0766-82-5197

第96号

6・7月の行事結果

6月5日総帆展帆 について

第3回目の展帆は気温20度という快適な温度でした。展帆時の参加人数は、68名と比較的少なかったものの、作業時間は短くスムーズな展帆となりました。

天候：曇り 後 晴 参加人数79名
展帆状態：スターボート・タック スクエアーズ

新規ボランティア養成訓練について

少し時間があきましたが、今年も富山商船高等専門学校から新たな16名の仲間が増えましたのでご紹介します。

石川 愛(いしかわ めぐみ)さん
尾谷 桂吾(おたに けいご)さん
佐々木 あすか(ささき あすか)さん
杉本 有梨枝(すぎもと ゆりえ)さん
高田 麻里(たかた まり)さん
高宮 朋美(たかみや ともみ)さん
田中 麻美子(たなか まみこ)さん
中川 仁美(なかがわ ひとみ)さん
羽馬 真代(はば まよ)さん
宝里 靖子(ほうり やすこ)さん
堀川 彰広(ほりかわ あきひろ)さん
本保 智子(ほんぼ ともこ)さん
水野 翔(みずの かける)さん
村上 有希恵(むらかみ ゆきえ)さん
山田 智也(やまだ としや)さん
米澤 紗織(よねざわ さおり)さん

7月9、10日に新規ボランティア養成訓練を実施しました。以下の10名の方が参加されました。

加藤 まり子(かとう まりこ)さん
長谷川 穹(はせがわ きゅう)さん
松山 耕三(まつやま こうぞう)さん
沢田 翔(さわだ あきら)さん
田村 隆幸(たむら たかゆき)さん
蟹谷 誠(かにたに まこと)さん
藤永 一(ふじなが はじめ)さん
旅家 良太(たや りょうた)さん

吉崎 陽(よしざきあきら)さん
池崎 陽子(いけざきようこ)さん

徐々に多数の方がボランティア訓練を受けられました。大変喜ばしいことです。若い新規ボランティアの方は、多くの方とお話をして見聞を広めてください。また、すでに登録をされているベテランの方々は、どうか温かい手をさしのべてくださいますようお願いいたします。

今後は、各位が初めて総帆展帆に参加された際、正式にボランティア登録されることとなります。より力強く且つ安全に作業をしていきましょう。

登櫓礼(とうしょうれい)について



6月26日(日)に登櫓礼の練習を実施しました。立ち位置やヤード・シュラウドでの配置を確認し、発声や帽子を振るタイミングを確認しました。

参加者は、去年より2名少ない46名でしたが、訓練の成果を7月18日の総帆展帆開始前に披露し、多くの人々に感動を与えることができました。

しかしながら、今後、このまま参加者希望者が減り続けるようであれば、登櫓礼の実施を見送らなければならない事態となってしまうので、来年度以降における皆様のご協力・ご参加を心よりお待ちしております。海王丸ボランティアあつての海王丸です。是非ご協力ください。

7月18日総帆展帆 について

この日の気温は、船橋で35度を記録しました。大変暑かったのですが、皆さんの気温に負けない精神力の強さを見せつけられました。

展帆中、海王丸パークでは、海王丸パークフェスティバルというイベントをしており、大勢の観客で賑わいました。大勢の人々に愛されている富山のシンボル海王丸は、とても気持ちよさそうに帆をなびかせていました。

天候：曇り 後 晴 参加人数 91名
展帆状態：ホートタック シャープ アップヤーズ

ボランティア表彰について



7月18日「海の日」昼休みに総帆展帆に参加された回数が、100回の海王賞・50回の紺青賞というボランティア表彰を実施しました。受賞者は下記の方々です。おめでとうございました。100回、50回という回数は、口で言うのは易いですが、実行となると大変な苦労を伴います。頭が下がる思いでした。ご参加ありがとうございました。今後ともご協力をお願い致します。

海王賞（展帆） 4名
参加100回

228 高田 正二（たかたしょうじ）
265 金森 進（かなもりすすむ）
275 水口 勝務（みずぐちかつむ）
283 尾崎 孝（おざきたかし）

紺青賞（展帆） 6名
参加50回

349 西野 啓邦（にしのけいくに）
366 津田 賢二（つだけんじ）
456 二山 美和（ふたやまみわ）
457 米田 良雄（よねだよしお）
永1 塗師 博（ぬしひろし）
867 川野 遼清華（かわのべさやか）

10・11月の行事予定

総帆展帆 について

日 時：平成17年10月 9日（日）
10月23日（日）
11月 3日（祝）
午前10時～（受付は9時から）

場 所：更衣；研修室
集合；第一教室

その他：返信ハガキを同封していますので
ご返信をお願いいたします。
10月1日締切

アンベンディングセイルについて

ちょっと気が早いお話ですが、11月3日の総帆展帆を最後に、アンベンディングセイルを実施します。アンベンディングセイルとは、帆をヤードから取り外す作業をいいます。今年も、ボランティアの方に協力いただきたく案内いたします。

日 時：平成17年11月 4日（金）
11月 5日（土）
（予備日）11月 6日（日）

08：30～17：00頃

場 所：更衣；研修室
集合；第一教室

その他：ご協力いただける方は、返信ハガキにてお知らせ下さい。

お知らせ

カッターレースについて

8/27（土）に計画をしていました、第4回海王丸パークカッターレースは参加チーム数が少ないため中止することになりました。皆さんには競技者として、及び運営のボランティアとしてお願いするところでしたが、実施できなかったことをお詫び申し上げます。来年は日程等を考慮し、盛大に実施したいと思っておりますので、ご協力をお願い致します。

海王丸木甲板ピッチ流し工事

9月12日（月）～22日（木）の間、海王丸の木甲板において、ピッチ流し工事が行われます。これは、床に張った木と木の間に黒いピッチという物を流し込んで、

船内への漏水及び発錆を防止するためのものです。期間中、見学される方にはご迷惑をおかけ致しますが、海王丸を長持ちさせるためご理解・ご協力をお願いいたします。

須賀さん・川野漣さん結婚式について



7月23日15:00～船上結婚式が執り行われました。お二人の晴れやかな門出を海王丸で見送ることができました。ご当人はもちろん、参列者の方々は、とても良い笑顔でいらっしやいました。記念撮影時には、真っ白な鳩のリリースも行われ、思い出深い一日となりました。結婚式の中でお二人は、明るく楽しい家庭を築くこと、総帆展帆に参加することを誓われていました。また、多くの方々から祝福していただいたことに大変感謝されていました。次は、あなたかも・・・!?

イベント案内

ファミリーフェスティバル

日時：平成17年9月23～25日
時間：10:00～17:00
場所：海王丸パーク内
入場料：無料
対象：子供を主としたファミリー
内容：フリーマーケット
ウルトラマン 又は 仮面ライダーと遊ぼう(9/25のみ)未定
ミニ遊園地の展開(一部有料)
23日には客船飛鳥の隣で海王丸の総帆展帆を行います。

涼しい季節でのイベントです。皆様お誘い合わせの上、御来場下さい。

質問コーナー

Q：海賊に襲われたことはありますか？
岩瀬児童クラブ・一之宮子供会児童

A：練習船が襲われたことはありません。海賊は、襲う前にどこからか情報を得ているらしく、荷物の種類や量・乗組員人数などを知っているそうです。襲うとリスクが高い場合やメリットがない時は襲ってこないようです。練習船や貨物船は武器を持っていないので、襲われる可能性がある海域を航海する場合は、海賊対策として、放水や見張員の増員、外部へ通じるドアのロックアップなど様々な対応をしています。

「SPLICING THE MAIN-BRACE」

今回は一般英語では聞き慣れない Mizzen Mast(ミズンマスト)と Jigger Mast(ジガーマスト)について考えて見ましょう。Mizzen Mastを辞書で調べると「後檣(こうしょう)」と出てきますが、その語源は、と調べていくと暗礁に乗り上げます。



ここで調べた全てを挙げると混乱するだけで終わってしまうので、代表的なもののみ簡単に載せます。

英語の Mizzen Mast はメインマストの後ろに立つマストを指していますが、他の西欧圏、特に2本マストの小型帆船ではメインマストの前に立つマスト、つまりフォアマストのことを言うところもあります。

元々1本マストの船に、より速く走るために2本目のマストを付けた際、船の前半に取り付け、元々あったマストをメインマスト、付け足したのをフォアマストと言うようになったと言う経緯があります。このフォアが中世フランス語では Misaine、イタリア語では Mezzana という単語です。この2本マストにするという方法が中世イギリスに来た時に、メインマストの後ろに付け足す方法が主流となり、しかし、名前はそのまま継承され Mizzen になったと言う説があります。

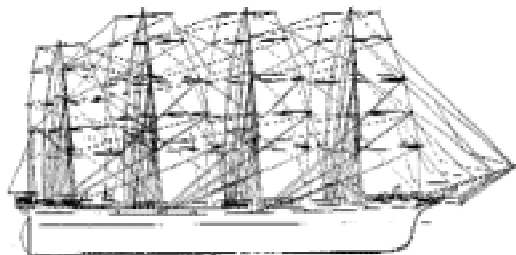
一方、アラビア語の Mizan という「均衡」「調整」という意味から来たと言う説もあります。これは海王丸のジガーマストでも同じ事なのですが、船の一番後ろの縦帆は舵の補助的な作用を成しています。風に対

してバランスを取ることにより、舵手の負担を軽減させる役目をしている帆、及びその帆があるマストというところから言うものです。

他にも様々な説がありますがどれも一理ありつつ疑問点も残り、識者たちもこれだ、とは決めかねているようです。

とにかく、現代英語では3本、4本マスト船の前から3本目のマストをミズンマストと言っており、これは全世界的に認識されていますので、皆さんが覚えているミズンマストを自信を持って使ってください。

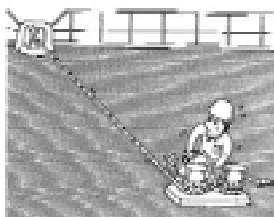
次にジガーマストです。この元になる言葉はJackです。辞書だと「小さい」と出てきますが、さらにこれが「ちびちゃん」ぐらいに砕けた言葉がJigger Mastです。「ちっちゃいマスト」という感じでしょうか。海王丸でもそうですが、4本マストの一番後ろのマストは、前にある他のマストより低くその名が付いています。バーク型は前3本のマストに横帆が付いているのに対し、ジガーマストは縦帆のみです。この状態ではジガーマストを大きくしなくても十分に効果が得られたのでしよう。また、その後シップ型が出て、ジガーマストに横帆が付くようになって、マストの大きさはそれほど大きくはなっていません。



4本マストシップ型 COUNTRY OF LINLITHGOW

ジガーマストというのは前出の通り、舵の補助的な作用をしています。うまく操帆しないと無駄に舵を取ることになり、これが船速を落とす原因になります。なのでジガーマストを操作する者は十分な知識と経験が必要です。新規ボランティアの皆さんはメインマストを中心に前3本のマストを希望していますが、1、2年したら是非ジガーマストも経験してみてください。「ジガーを征する者、海王丸を征す」です。

危険予知トレーニングvol.13



前回95号vol.12の
答え

船体をホーサーにより
シフトしている

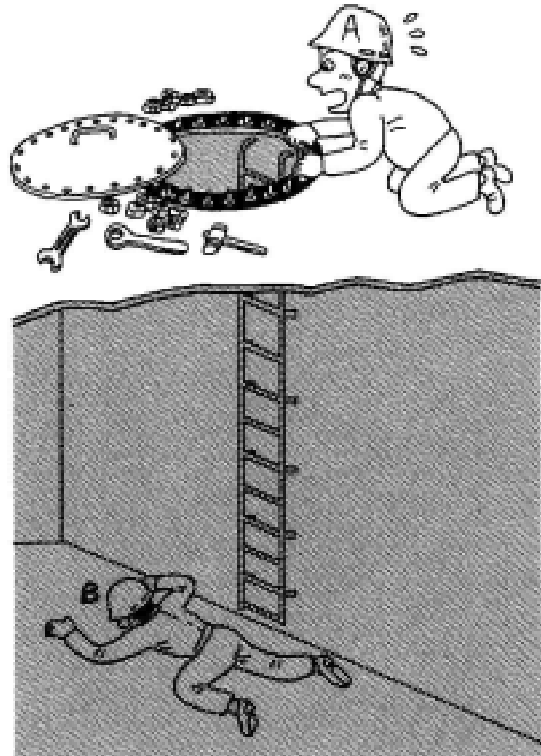
1. 作業者はロープの

間に入っているの、ホーサーが急に滑り出たとき挟まれケガをする。

2. 船外にあるホーサーの張り具合がよくわからないので、ホーサーを伸ばすのが遅れ、強く引っ張られ転倒する。
(ホーサー;係留索のこと)

次のイラストにはどんな危険がひそんでいるでしょうか?考えてみましょう。

答えは次号で!



タンク内に倒れている同僚を発見した
ところ。

(船員災害防止協会刊:商船KYTイラストシート集78より抜粋)

終わりに

8月に入り、気温がどんどん上昇しました。外を歩いていると体が溶け出しそうな気がします。皆様、どのようにお過ごしでしょうか。私は、休みの度に海へ足を運び、暗闇では、眼の白色部分や歯しか見えないほど真っ黒くなってしまいました。(なに人?)20歳以来、日本の夏を体験する機会にあまり恵まれず、森林のおいしい空気や川のせせらぎといった風光明媚な環境を忘れていました。北陸のフェーン現象には“グッタリ”きますが、四季を感じることのできる喜びは大切にしたいものです。
(ごっしー)